

事務連絡
令和6年12月3日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

新生児におけるエコーウイルス 11 型（E-11）感染症の発生について
（注意喚起及び情報提供依頼）

2023年5月31日、世界保健機関（WHO）は、2022年7月以降のフランスにおけるエンテロウイルス（エコーウイルス 11 型（E-11））に関連する重症新生児敗血症の症例の増加を報告しました^{*1}。また、2023年7月7日、WHO は、他の欧州諸国における新生児の E-11 感染例を報告し、一般住民の公衆衛生上のリスクは低いと評価する一方、各国に対し引き続き症例の監視と報告を奨励しています^{*2}。

今般、日本国内における新生児の E-11 感染事例に関連して、日本小児科学会より注意喚起が行われておりますので^{*3}、内容について御了知の上、管下の医療機関等への周知の程お願いいたします。

また、貴管内医療機関に対して、今後、新生児の E-11 感染事例に係る情報提供について、協力依頼をお願いする予定です。貴管下保健所及び地方衛生研究所におかれましては、新生児の E-11 感染事例が発生した場合は、医療機関と連携の下、検体（血液・消化器由来検体・呼吸器由来検体等）の保存にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本件に関しての感染症サーベイランスについては、追ってお示しいたします。また、同様の事務連絡を公益社団法人日本医師会宛てに発出しておりますことを申し添えます。

（※1）エンテロウイルス感染症—フランス共和国 | 厚生労働省検疫所 FORTH

https://www.forth.go.jp/topics/2023/20230606_00002.html

（※2）エンテロウイルス・エコーウイルス 11 型感染症—ヨーロッパ地域 | 厚生労働省検疫所 FORTH

https://www.forth.go.jp/topics/2023/202300707_00001.html

（※3）新生児におけるエコーウイルス 11 による重症感染症に関する注意喚起 | 日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会

<https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20241202echovrus.pdf>